

BRUTUS®

casas

8

2002 vol.29  
AUGUST

定価 880円

イームズ・マニアもブルー・ヴェ・ファンも、  
たどり着くのはなぜか北欧。

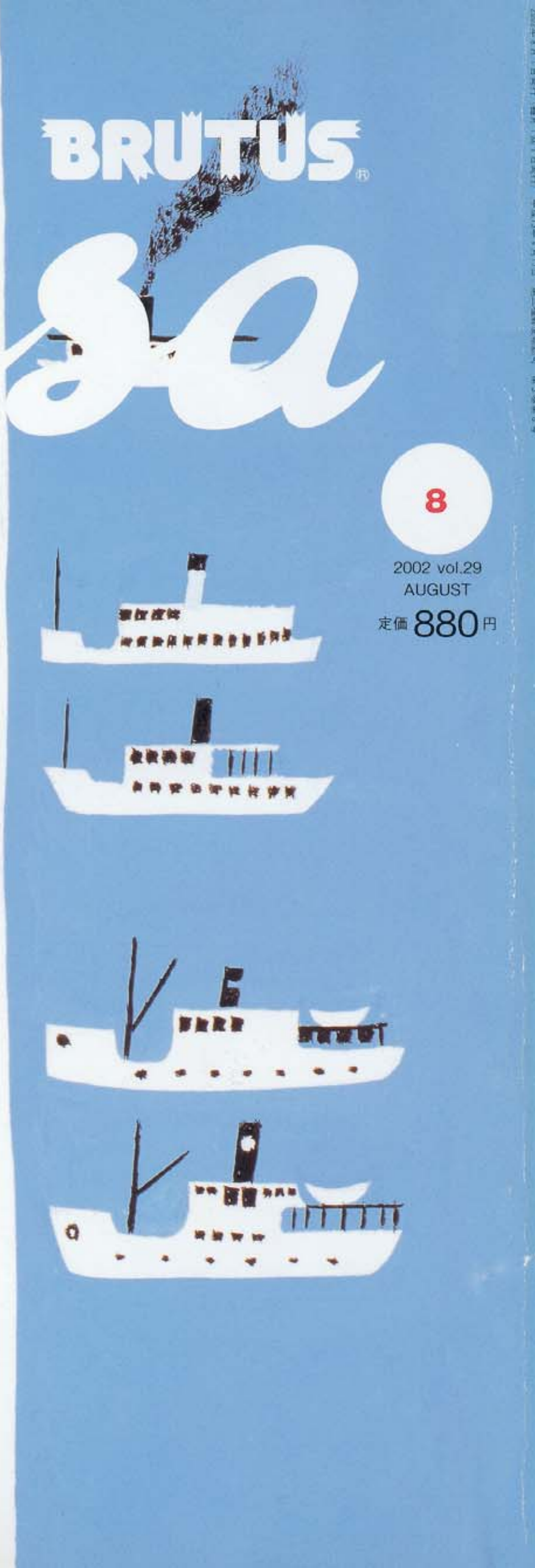
# 北欧最終案内

これが建築・デザイン好きのファイナルアンサーです。

ブラジルのコルビュジエ!?  
空飛ぶ巨匠、オスカー・ニーマイヤーの世界。

007も実はマニアだった?  
モダン建築・デザインを楽しむ映画ガイド。

第2の〈エル・プリ〉を探せ。  
今、食の世界最前線はスペインです。





# 北欧フューチャーデザインの大スター、 アアルニオのお宅にお邪魔しました。

1960年代フィンランドから彗星のごとく現れ、未来的デザインで世界中の注目を集めた  
エーロ・アアルニオが、最近、大復活を遂げています。新作は発表するわ、復刻はされるわ。  
で、そのヘルシンキ郊外の湖畔のサウナ付きの家に押しかけちゃいました。

photo\_Mizuho Kuwata coordination\_Juho Juutilainen text\_Keiichiro Fujisaki



## Eero Aarnio

エーロ・アアルニオ 1932年ヘルシンキ生まれ。フィンランドの大手家具メーカー、アスコに勤務した後、62年に独立。ボールチェアやバスティルチェア(別名ジャイロ)で世界的な名声を獲得。オイルショックでプラスチックが高騰し、ボールチェアは生産中止に。一時、世界のデザイン界からは忘れられた存在だったが、90年代になり再びフューチャーなデザインに取り組み再噴火開始。ちなみに上の写真も右も同一人物。ボールチェアにすっぽり入ったバスティルチェア。なぜ入れるのか。理由はインタビューをお読みください。



- 空** に太陽がある限りスターは輝きつづける。いや「天才」は忘れた頃にやってくる。
- エーロ・アアルニオ氏は今年70歳。現役バリバリ。奥様とふたりでお住まいの仕事場兼自宅は、ヘルシンキ市内から車で約40分、湖に面した美しい林の中にあつた。宇宙基地のような家かと思いきや、明るく開放的なモダンなヴィラのようなおうち。湖畔にある特製スモークサウナのせいなのか、仕事が順調なせいなのか、アアルニオ氏は笑いを絶やさず、肌ツヤはとて美しい。
- Q** 人氣が再沸騰してますね。なぜだとお考えですか？
- A** う〜む、今考えると40年も時代の先を行っていたということだろうな。私は1960年代に未来を作っていた。21世紀になって、また私のデザインが流行しているのだから。
- Q** あなたの作品はスペースエイジのデザインなどと呼ばれますね？
- A** スペースエイジなんてのは、外国のメディアが勝手に言っているだけで、私はそんなこと知らんよ。宇宙なんて意識もしていない。
- Q** ボールチェアがデビュー作ですよ。どうやって、あのボール形のデザインを思いついたのですか？
- A** 突然ひらめいたんだ。ポット工場初めてFRPを見て、この素材ならボール形の椅子を作ることができると確信した。
- Q** 63年にデザインが完成して、66年にケルンのファニチャーフェアで世界的に話題になるまで、ずいぶん間がありますよね。
- A** うむ。苦労したんだよ。売り込みの電話をあちこちにかけてみた。
- Q** どんな売り込みを？
- A** フィンランドのコカ・コーラ社にテレビコマーシャルで使わないかと売り込んだ。ちゃんとストーリーボードまで作ってね。真っ赤に塗っ



湖畔のサウナ脇のデッキにはトマトチェア  
1971年デザイン。バスティルチェアを湖に浮かべるとよくひっくり返るので研究を重ね、より転覆しないこの形の椅子を開発した。



バステイルチェアに座る若き日のアルニオ。「諸君、デザインだよ、人生は」

たポールチェアの裏面に白でコカ・コーラのロゴが書いてある。椅子が回転すると、中にセクシーな美女が入っている。彼女がコーラをグビッと飲む。すると、またポールチェアが回る。で、またロゴが現れる……。

Q いいじゃないですか！

A うむうむ。社長にも会って、気に入ったと返事をもらったが、アメリカの本社にボツにされたんだ。

Q じゃあ、どうやって成功をつかんだのですか？

A アスコのドイツ支社の社長が、ポールチェアにとっても興味を示してね。それで66年のケルンのファニチャーフェアに6脚出展した。1週間で30か国に売れたよ。それがポールチェアのサクセスの始まりだ。

**一見お遊び、実は合理的。怪人アルニオの秘密**

Q バステイルチェアはどんないきさつでデザインしたのですか？

A ポールチェアが売れて、世界中に輸出するようになった。しかし、なにせ大きくて運搬費がかさむ。そこでポールの中にちょうど入る大きさの椅子を考えたんだった。ポールチェアの中に入れて輸出すれば、運送コストを抑えられる。

Q ほお。

A しかも、バステイルは船にもなる。よく転覆するがね。ガハハハ。スキー場ではソリにもなる。

Q バブルチェアの発想は？



1 ポニー。1973年デザイン。椅子です。最近復刻。2 新作ガラス照明ダブルバブル。3 バステイルチェア。1967年デザイン。バステイルとはキャンディーのこと。4 テラスにはファミリーラチェア。1998年にデザインした新しい作品。5 現在は家具だけでなく、時計やドアノブのデザインも進行中だとか。6 玄関ホールに吊るされたバブルチェア。1968年デザイン。7 窓辺にはヴィトラから発売されているポールチェアのミニチュアが並ぶ。

129

Q ポールチェアを透明にして中に照明を入れたら面白いと思ってね。平たい透明アクリル板を空気で膨らませて作る。だからバブルというんだ。型がいらないからポールチェアに比べ製造コストが安く済む。

Q なるほど。

A 新作のバブルも作っている。ガラスの照明でバブルがふたつ。だからダブルバブル。ガハハハ。

Q ……。

A まだ製品化されておらんがね。

Q ポニーは？

A ハハハ、なぜあんな子馬の形になったか、私にとっても謎なんだ。

Q 売れたんですか？

A まあな。70年代、アメリカのある会社がこのポニーを大量に購入した。どこの会社かは秘密で教えてもらえなかったんだが、それが最近分かった。テキサス州のある石油会社だったそうだ。

Q 何に使ったんですか？

A 重役会議の時に役員が皆これに座った。

Q 本当ですか？ 後からウソとか言わないでくださいよ。

A 本当だよ。聞いた話だがな。ガハハハ。

Q 椅子をデザインする極意は？

A どう座ったら心地よいか、どんな座り方をするか、つまり座るといふ行為を考える。形から入るわけではない。形は後からついてくる。

Q フィンランドのデザインの特徴はどんなものとお考えですか？

A シンプルということに尽きる。私もいつもシンプルにデザインすることを心がけておる。

Q それにしてもいい家ですね。

A 自分で設計したんだ。89年からここに住んでおる。30歳の時に会社を辞め独立して、ずっと楽天的にポジティブに生きてきて、やっとここまでたどり着いたんだよ。ガハハハ。